

【好きなことをいっぱい】

校長 大山 隆

皆さんはよく「好きなことは何ですか。」と聞かれませんか。

その好きなことはどのようにして見つけましたか。また、それはすぐに見つけることができましたか。最初は何とも思っていないこと、嫌いだと思っていたことなどが好きになることはなかったですか。例えば、授業で歴史のことを学び、興味を持ち、好きになったとか、動くことが苦手だったけど、あるスポーツをいざやってみると、楽しくて次もやってみたくなり好きになっていくとか、経験の積み重ねが好きなことにつながっていくように思えます。

経験することはとても大事です。多くの経験から何かが見えてくるし、挑戦したくなることも見つかるのではないのでしょうか。好きなことが、つらいとき、きついときに気持ちを変えるための手立てにもなります。好きなことがいっぱいになると楽しく、元気な気分も生まれてくるでしょう。

もうすぐ4月。新しい場所での生活、新しい学年での学習が始まります。好きなことをいっぱいして、楽しいと思える時間をつくりましょう。そしていろいろなことにチャレンジしましょう。

保護者の皆様、一年間の御協力ありがとうございました。

小学部

〔平成31年1月23日 小学部収穫祭〕

各学級で収穫した「桜島大根」「青首大根」「にんじん」「ブロッコリー」「ネギ」の5種類の野菜を持ち寄り、小学部全員で調理をしました。肉も豆腐も入れません。自分たちが心を込めて栽培した野菜の旨味を堪能しました。野菜ごとに調理を分担し、協力して、「洗う」「皮をむく」「切る」「煮る」それぞれの作業に一生懸命取り組みました。収穫祭のテーマは、「野菜鍋で心も体も温まろう!」。楽しく会話をしながら、みんなでおいしくいただきました。



高等部

〔平成31年3月4日 送別会・送別球技大会〕

高等部生徒会主催で卒業生を送る送別球技大会・送別会が行われました。球技大会では、四つのチームに分かれ、「フロアバレー」の対戦をしました。ネット際での激しい攻防やファインプレーに熱い声援も飛び交いました。送別会は1・2年生が企画したクイズに、グループで協力しながら取り組み、とても和やかに楽しい時間を過ごしました。卒業後も様々な場面で活躍してくれることを期待しています。



中学部

〔平成31年2月5日、20日、21日 スローフード〕

今年度のスローフードは、盲学校の給食献立の中から、作ってみたいものを挙げ、栄養バランスを考えてメニューを決定しました。メニューは「キーマカレー」「かぶとリンゴのサラダ」「コーンクリームスープ」「パインケーキ」です。材料の予算から話し合い、自分たちでお店に買い出しに行きました。包丁で野菜を切ったり、具材を混ぜたり、みんなで協力して楽しく調理することができました。調味料の計量と配膳に苦労しながらも、自分たちで作ったおいしい料理に、皆で舌鼓を打ちました。



国家試験

〔平成31年2月23日、24日〕

2月23日にあん摩マッサージ指圧師、24日にはり師、きゅう師の国家試験が実施され、本校からは、それぞれ3名と1名の3年生が受験しました。試験は150問の四肢択一方式で90問以上正解すれば合格とされています。試験は6時間の長丁場で、学力はもちろん、体力、精神力も必要になります。今年で27回を数えますが、年々難しくなる傾向にあり、前回の試験では全ての試験で全体の合格率が過去最低という厳しい結果でした。今回の難易度は、昨年ほどは高くなさそうですが、合格するには基礎的・基本的な知識に加え、高度な応用力や判断力が求められるということには変わりなさそうです。合格発表は3月26日です。朗報を待ちたいと思います。

<学校評価のお礼・取組などの報告>

11月に回答いただいた学校評価をもとに取り組んでいることを紹介します。安全面では、点字シールの点検を実施しました。今後も、定期的に安全点検を行います。また、学習の様子をお知らせするため、中央廊下に週報等の掲示を始めました。学校にお越しの際は、ぜひご覧下さい。

なお、学校評価結果につきましては、3月15日に配布予定です。御協力ありがとうございました。